



史跡 咸宜園跡



廣瀬淡窓肖像画
公益財団法人廣瀬資料館蔵



日本遺産「近世日本の教育遺産群—学ぶ心・礼節の本源—」



長福寺本堂【国重要文化財】
淡窓が初めて塾を開いた寺院の本堂。当時、日田の学問の中心で、幼少時の淡窓は寺院の僧侶に学んだ。



豆田町
【国重要伝統的建造物群保存地区】
咸宜園と共生した町並みが残る。豆田町の町人は塾生に住居を提供するなど多くの支援を行った。



廣瀬淡窓墓(長生園)
【国史跡】
淡窓のほか旭莊、青柳といった歴代塾生とその家族13人の墓。園内には「日田先生之碑」が建つ。



咸宜園関係歴史資料
咸宜園の「入門簿」や「会計録」、和漢籍を中心とする蔵書など、塾の実態を明らかにする資料が残されている。

日本遺産に認定された日田市の構成文化財



咸宜園跡【国史跡】
廣瀬淡窓が創設した近世日本最大規模の私塾跡。独自の教育方法により5千人を超える門下生を集めた。



桂林園跡
咸宜園の前身であり、淡窓が初めての自らの塾舎を構えた場所。ここで漢詩「休道之詩」が詠まれた。



廣瀬淡窓旧宅【国史跡】
廣瀬淡窓の人間形成に大きな影響を与えた生家跡。廣瀬家は財政面などで咸宜園の経営を支えた。

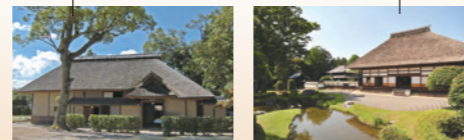
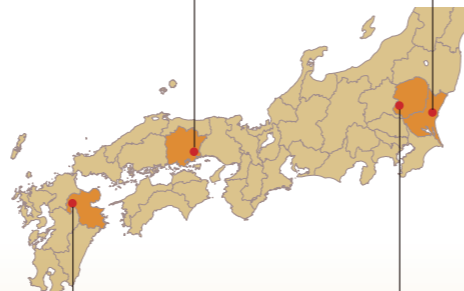
「日本遺産」とは地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するものです。魅力溢れる文化財群を活用し、国内や海外に発信していくことで、地域の活性化を図ることを目的としています。



平成27年度日本遺産初年度認定
近世日本の教育遺産群
— 学ぶ心・礼節の本源 —
我が国では、近代教育制度の導入前から、武士のみならず、多くの庶民も読み書き・算術ができ、礼儀正しさを身につけるなど、高い教育水準を示しました。これは、藩校や郷学、私塾などの普及による影響が大きく、明治維新以降のいち早い近代化の原動力となり、現代においても学問・教育に力を入れ、礼節を重んじる日本人の国民性として受け継がれています。

「学びの文化」を世界遺産に 教育遺産群の世界文化遺産登録を目指しています

旧関谷学校／岡山県備前市 旧弘道館／茨城県水戸市



咸宜園跡／大分県日田市 足利学校跡／栃木県足利市

史跡咸宜園跡案内図



1 秋風庵
天明元年(1781)に淡窓の伯父昌化が建てた居宅で、のちに淡窓など歴代塾主も利用した。茅葺一部二階建。



2 招隠洞跡・梅花塙跡
梅花塙は文政13年/天保元年(1800)に建てられた淡窓の書斎。招隠洞は天保3年(1832)に建てられた淡窓夫妻の居宅。のちに梅花塙を曳家して一つの建物とした。

3 遠思楼
嘉永2年(1849)に建てられた淡窓の書斎。詩集「遠思楼詩鈔」でもその名が知られる。瓦葺二階建。

4 講堂(推定地)
文政4年(1821)に建築され、塾生の講義や塾生らの学習の場として利用。その後淡窓図書館が建てられた。

5 東塾跡
文政7年(1824)に利用が開始された塾生のための寄宿舎。明治23年、書庫建設のため部材が売却された。

6 井戸
咸宜園開塾のころに作られ、その後文政3年(1820)に新しく掘り直された。

7 書蔵庫
明治23年(1890)に咸宜園蔵書の散逸を危惧した門下生らによって建てられた。瓦葺二階建。

8 休道之詩碑
大正8年(1919)12月に日田郡教育会により建立。「桂林荘雜詠示諸生四首」の中の「休道之詩」と呼ばれている。

9 初桜之句碑
淡窓の伯父昌化の句碑。天保年間に淡窓の父桃秋によって建てられた。「末世とは何ていふたそはつさくら」

咸宜園へのアクセス



車	電車	高速バス
中津インター 約60分	JR大分駅 約60分	博多バスターミナル 約90分
大分インター 約75分	JR博多駅 特急約70分	天神バスターミナル 約90分
福岡インター 約70分	JR久留米駅 特急約40分	博多バスターミナル 約100分
	JR久留米駅 特急約60分	福岡空港 約80分
	JR由布院駅 特急約60分	日田市役所前 徒歩約10分
	JR日田駅 徒歩約10分	日田バスターミナル 徒歩約7分
	日田インター 約5分	

咸宜園跡・咸宜園教育研究センター

史跡 咸宜園跡
開園時間 午前10時から午後4時 <入園無料>
休園日 年末年始(12月29日から1月3日)
所在地 大分県日田市淡窓 2-2-18
交通 JR久大本線「日田駅」下車徒歩約10分
高速バス「市役所前」下車徒歩7分
大分自動車道「日田IC」から5分(専用駐車場 5台駐車可)

お問い合わせ
[TEL・FAX] 0973-22-0268
[e-mail] kangien@city.hita.lg.jp
[URL] http://www.city.hita.oita.jp/ (日田市ホームページ)
咸宜園 検索

